

踏み出そう一歩



府中市議会議員

真田 さなだ みつお

令和7年 第3回 府中市議会定例会(9月) 府中市こどもの国条例の一部改正について

なぜ賛成したのか

持続可能な運営

18万人が利用する施設の安心・安全確保

公平性の実現

大人のみ300円の利用者負担で適正な運営

子育て家庭への配慮

経済的な負担軽減策を要望

こどもファースト

高校生以下は完全無料を堅持

現在の状況

年間運営費

5,244万円

収入はわずか

127万円

市の負担：5,117万円

収入の

98%を

市が負担している状況

利用者アンケート

(昨年度2月)

今後も

引き続き利用

40%

利用回数は

減らす利用

35%

75%

の方が

継続利用を表明

利用者の理解は得られている

利用者の内訳

市外利用者

88%

104,732人

市内利用者

12%

14,504人

市外の方が圧倒的に多く利用

府中市民の税金で市外の方の
サービスを支えている現状

館内利用者の内訳 (令和6年度)

3つを強く要望して賛成した！

子育て家庭への配慮

3つの要望

1. 利用促進策

祝祭日・こどもの日・イベント時の無償化
またはクーポン券等の発行すること

2. 透明性の確保

こどもの健全育成、安心・安全のため遊具購入
環境整備に要した費用は市民に公開し
説明責任を果たすこと

3. こどもの支援を目的の基金設立

法人版ふるさと納税・企業協賛・寄付金を財源に
子育て支援施策の充実に役立てること

プロフィール

1963年1月生まれ

府中市出口町出身

趣味：読書・ギター 特技：神主

広谷小学校・第二中学校卒業

広島県立戸手商業高等学校 卒業

日日は好日「ENISHI」代表



2022年4月 府中市議会議員

初当選 1期4年目

○厚生常任委員会 副委員長

○議会運営委員会 ○広報広聴特別委員会

○創生会



後援看板の設置に ご協力ください！

私の顔写真入りの立て看板を設置
してくださる方を募集しています。
「うちの敷地に立ててもいいよ」と
いう方がいらっしゃいましたら、
是非、ご協力をお願いいたします。

真田みつお後援会事務所

QRコードを読み取ってもっと身近に！



最新の議会報告や政策、
イベント情報をスマホから
すぐにご覧いただけます。
このQRコードを
写真に撮るだけで、
すぐにアクセスできます。
是非、一度ご覧いただき、
応援の声をお寄せください。

真田みつお後援会事務所

〒726-0003 府中市元町 444-19

TEL:0847-45-2810 FAX:0847-44-6096

<https://www.sanadamitsuo.com/>

E-mail: magokoro@pear.ccjnet.ne.jp

令和7年 第2回 府中市議会定例会(6月) 一般質問「家庭ごみ袋の有料化施策について」

【有料化の目的】

ごみ袋の有料化は、平成19年10月から始まりました。目的は「使い捨て社会」から脱却し、ごみを減らして資源を大切に作る「循環型社会」をつくることです。ごみの量に応じた公平な負担を実現し、市の処理費用を減らすこと、過剰な包装を抑えること、そして市民一人ひとりがごみ問題を意識することを目指しています。

質問：ごみ袋有料化の成果と今後の対応について伺う

答弁：

ごみ袋有料化により、家庭ごみは約26%減少し、分別が進んだことで埋立ごみが半減・資源化が大きく進みました。また、袋代収入を処理費用の一部に充てることで財政負担の軽減にもつながっています。本市では搬入や中継センターの運営に多くの費用がかかっており、有料化の目的を踏まえ、当面は料金を据え置き、市民の皆さまに引き続きご協力をお願いしています。

質問：ごみ出し支援制度の導入方針を伺う

答弁：

ごみは、地域のステーションに出し、許可業者が収集しています。現在、一部では65歳以上を対象に許可事業者による収集サービスが行われています。ただ、ごみ出し困難な方は、買い物や通院など生活全般に支援が必要な場合も多く、家族やご近所、介護サービスの協力が重要です。他市の事例も参考にしながら、本市でも今後の対応を検討してまいります。

質問：不法投棄の件数と傾向・対策について伺う

答弁：

平成14年から「グリーンパトロール」による定期的な監視活動を実施しています。令和4年度は25件・528kgでしたが、令和6年度は9件・126kgと減少傾向にあります。地域ごとのパトロール効果が出ていると考えられ、今後も警察との連携を強化し、不法投棄“ゼロ”を目指して取り組みを継続してまいります。

一般質問「市営下野町団地を改装した 上下トライアルルームについて」

【当初の目的と利用計画】

公園に隣接する合宿施設は、移住希望者向けの「お試し住宅」と「スポーツ合宿受入施設」として整備されました。地域交流や合宿のニーズに対応することを目的としています。1部屋6人程度、宿泊料は1泊3,300円で、合計3部屋を令和6年3月から運用しています。（※18名受け入れ可能）

質問：現状と課題について伺う

答弁：

令和6年度の合宿利用は“ゼロ件”です。お試し住宅の利用は8件です。（令和7年6月時点）5月は3日間。8月は2日間（合計11名が122泊）の利用でした。利用状況は低迷しており、まずはしっかりと周知し、ご利用頂けるよう取り組んでまいります。

質問：利用低迷の原因と今後の活用について伺う

答弁：

上下トライアルルームの利用が低迷している理由として、施設の規模が小さいとの声がありました。今年から指定管理者が変わり、利用促進と地域の賑わい創出に取り組んでいます。ホームページでの情報発信も強化します。市営住宅を改装した合宿施設は、地元飲食店などを活用する独自方式で運営しており、今後は「スポーツ合宿」以外にも「フィールドワーク」など多様な利用を促進してまいります。



SANADA CHANNEL

@sanadamitsuo · チャンネル登録者数 87人 · 282本の動画

このチャンネルの詳細...さらに表示

チャンネルをカスタマイズ

動画を管理

YouTube 番組配信中！

是非、QRコードからチャンネルをチェックしてください！
チャンネル登録・高評価も
よろしく願います！



令和7年 第3回 府中市議会定例会(9月) 一般質問

質問：消防大会の継続と団員負担を伺う

答弁：

消防大会は消防団主催の行事として、毎年9月に開催していますが、団員の高齢化や人員不足により、訓練や当日の負担が大きいため、廃止を求める声も全国的に見られます。府中市消防団でも同様の声があり、昨年度から13の分団対抗方式を改め、4方面隊による対抗方式へ変更しました。今後も地域の安心安全を担う持続可能な消防団組織とするため、時代の変化や地域・団員の声に耳を傾けながら、検討を進めていきたい。

質問：デジタル犯罪や消費者被害への対応を伺う

答弁：

フィッシング詐欺やSNSトラブルなどの相談に対応するため、府中市消費生活センターに専任相談員を配置しています。☎(0847) 44-9188
相談内容に応じて事業者と連絡を取り解決を図るほか、警察や国・県・近隣自治体と情報を共有し、広報紙やLINEで注意喚起を実施。出前講座やセミナーも行い、市民に具体的な被害防止策を伝えています。今後は連携をさらに強化し、地域で発生した最新の詐欺手口も積極的に発信し、被害を未然に防ぐ取組を進めていきます。

質問：民生委員・児童委員の確保と育成について伺う

答弁：

民生委員・児童委員は、市民生活に寄り添い、課題を行政や専門機関につなぐ重要な役割を担っています。本年11月に任期満了を迎え、12月に一斉改選となりますが、定数121名に対し70名しか決まっておらず、担い手不足が課題となっています。人口減少やライフスタイルの多様化が要因と考えられ、市では「未来へつなぐプロジェクト」を通じて、小学校での活動紹介やスーパーマーケットでの啓発活動を行い、新たな人材の発掘につなげています。